

☆ 中 国

合繊設備 M&Aで恒逸集団が中国最大のポリエステルメーカーに

7月9日、競売にかけられていたポリエステルメーカー江蘇明輝化繊科技の資産は、恒逸集団傘下の太倉逸楓化繊に7.71億元で売却されることが決定した。

この結果、恒逸集団のポリエステル生産能力は、合併を含め合計で年産460万トンと中国最大となった。

恒逸集団は、下表の通り2017年に入り、稼働停止したポリエステル企業3社を相次いで買収したことでその設備能力を拡大している。

買収相手	主要設備能力	買収額	買収時期
龍騰化繊	PFY20万トン/年 チップ5万トン/年	7.22億元	2017年2月
紅劍化繊	PFY65万トン/年 チップ数万トン	6.23億元	2017年3月
明輝化繊	PFY25万トン/年	7.71億元	2017年7月

恒逸集団は、川上事業への展開も積極的に行っている。榮盛集団との合併でPTA事業を行っている逸盛石化は、その設備能力は世界最大、中国全体の3分の1を占める。また、ブルネイでは石油精製から石化までの一貫プラントを建設中であり、2019年初頭に稼働開始が予定されている。設備能力はパラキシレン150万トン/年、ベンゼン50万トン/年、ディーゼルオイル150万トン/年、軽ナフサ150万トン/年などが計画されている。

恒逸集団は、中国最大級のPTA、ポリエステルメーカーであり、そのほか、カプロラクタム設備やブルネイの精製からの一貫プロジェクト、大連のPET事業などを展開している。今後、海南でのポリエステルの増設計画もあり、こうした生産性の向上、設備集中の動きは、中国のポリエステル業界の傾向となりつつある。